

中学校2・3年生 美術 表現「色の学習」(教科書P.86)

年 () 組 氏名 ()

目標：色彩を基に感情やイメージ（＝思い浮かんだもの）を捉えるができる。

ステップ1：学習の進め方を確認しよう

- 教科書P.86にある色の組み合わせを見て、受けるイメージを考えてみよう。(①)
- 4つの色を組み合わせて表現し、考えてみよう。(②)

ステップ2：自分でやってみよう

- ① 軽さ、重さ、強さ、弱さの他にもどんなイメージを受けますか？かその理由も含めて考えてみよう。

教科書P86を見てね。



(ア)

--	--	--	--	--	--

(ウ)

--	--	--	--	--	--

(イ)

--	--	--	--	--	--

(エ)

--	--	--	--	--	--

記号	感情やイメージなど	その理由
(ア)		
(イ)		
(ウ)		
(エ)		

- ② 4つの色を組み合わせて表現してみよう。（絵具またはPCのワード等のソフトを使い、印刷→貼り付けも可）※ 色鉛筆で表現しても可です。

【深い】

【強い】

【冷たい】

【京都】

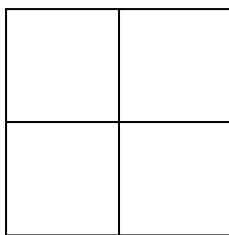
4つの色の組み合わせの理由について、色の3要素（明度・彩度・色相）を基に考えて記入しよう。

【深い】	【強い】	【冷たい】	【京都】
------	------	-------	------

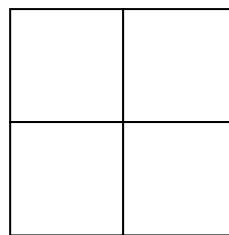
ステップ3：学びを生かして挑戦してみよう！

- 他の感情やイメージを自分で設定し配色で表現してみよう

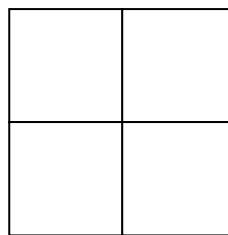
【 】



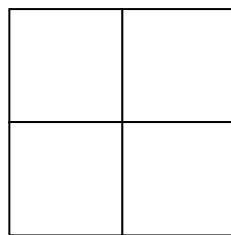
【 】



【 】



【 】



- 美術では、色や形を使って表現しますが、「色の役割」について考え、まとめてみましょう

自己評価をしましょう

この自己評価は皆さん自身が自分の学びを振り返るためのもの、皆さんの理解度や疑問を知るためにもので先生の評価とは関係ありません。

課題① 配色から感情やイメージを捉えることができましたか。

十分に ますます 自信がないが できなかつた
できた。 できた。 なんとかできた。

課題② 自身がイメージした色からその根拠を考えることができましたか。

十分に ますます 自信がないが できなかつた
できた。 できた。 なんとかできた。

学習を終えて、わからないこと、疑問に思うことがあれば書き出しておこう。

